

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



学校西側に咲くあじさい

「太陽の時間」で体力づくり

毎週水曜日の業間10分間は、「太陽の時間」の体力づくりを行っています。内容は、縦割り班による「ふれあい班運動」です。

「ふれあい班運動」では年間を通して様々な運動に親しみ挑戦できるよう、ローテーションが組まれています。「うんてい」「鉄棒・登り棒」「リレー」「一輪車」「竹馬」「ボール投げ」の運動を、1年生から6年生までの6～7人の班ごとに行います。5、6年生が中心となって、準備運動やそれぞれの運動、整理運動を進める姿は、頼もしくたくましく見えます。上級生が下級生にやり方を教えたり、励ましたり……身体だけでなく心も育っていると思います。班のみんなで同じ運動に取り組み、がんばることで、運動の楽しさはもちろん仲間意識も味わいながら、高まっていくことでしょう。

冬は、持久走練習やなわとび運動も予定しています。



遠足・修学旅行・道徳の感想より



- ・筑波山に行きました。お家が見えました。小さく見えました。高いところに行って楽しかったです。
(1年生 I・Hさん)
- ・遠足で筑波山に山登りに行きました。バスでは筑波山クイズをやりました。ぼくは2問正解しました。筑波山に着いて、ケーブルカーに乗りました。レールが斜めになって、電車も斜めになり、おもしろかったです。駅に着いてから、写真を撮り、ハイキングをしました。ぼくはみんなに、「がんばるよ。」言いました。目的地に到着して、お弁当を食べました。はちが跳んできてびっくりしたけど、山の上のお弁当はおいしかったです。(2年生 S・Kさん)
- ・5月12日遠足に行きました。4年生と一緒に。日光東照宮と華厳の滝を見て、遊覧船に乗りました。遊覧船では、前と後ろに乗りました。後ろに乗ると怖いので、前に乗ったら、ほっぺが冷たくなりました。虹が見えて、きれいでした。お土産も買いました。4こ買って、合わせて400円でした。1100円残しました。バスの中では、ビンゴをやりました。2回当たりました。(3年生 U・Aさん)
- ・遠足で楽しかったことは4つあります。1つ目は、同じ班の初華さんとバスに乗ったことです。一緒にクイズの答えを考えました。2つ目は、クイズができたことです。答えを考えたり、当たったりして、うれしくなりました。3つ目は、日光東照宮でいろいろな動物を見たことです。鳴き龍、眠り猫を見て、徳川家康が「寅年」だったことを教えてもらいました。4つ目は、お土産をお姉ちゃんと自分に買ったことです。お姉ちゃんにはテスト勉強をがんばってほしいので、テストのおみくじを買いました。自分にはプレスレットやストラップを買いました。1500円全部遣ってしまいました。(4年生 U・Kさん)
- ・今日の道徳で、人への「思いやり」について学びました。違う文化の人を差別しない、笑ってはいけないということが分かりました。「思いやり」は相手のことを考え、一緒に遊んであげることだと思います。
(5年生 T・H)
- ・修学旅行で一番思い出に残っているのは、班別行動です。外国人へのインタビューでは3回も断られ、心が折れてしまいました。でも、友達が励ましてくれたので、立ち直ることができました。最後の高德院で4回目のインタビュー。勇気を持って話しかけてみました。「OK」と言ってくれたので、安心して話せました。また、銭洗弁財天では途中から雨が降り、時間との戦いとなりました。弁財天までの道は坂で、滑りやすくなっていました。やっとの思いで到着すると、旅行会社の高木さんが待ちました。ぼくたちはほっとしました。銭洗弁財天でお金を洗い、お土産を買ってすぐに帰りました。次の長谷寺が時間がなく、途中までになってしまいました。1日目だけで、たくさんの思い出ができました。(6年 E・T)

アルミ缶回収 御協力ありがとうございます



毎月第3金曜日の朝、PTA 事業部（バザー）の方たちによるアルミ缶回収があります。各家庭で集めたアルミ缶を子供たちが持って来てくれます。地域の方たちの御協力もあり、昨年度は5000円以上の収益となりました。学校のより良い環境整備などに遣わせていただきました。回収日でなくても、東門のアルミ缶入れに入れていただけます。事業部の方たちは、アルミ缶の回収後、東門付近の除草もやっけてくださいます。とても助かります。



創立記念日 (6/1) & 県民の日 (6/15) 集会



9日（金）の全校集会では〇×クイズを行いました。めあては「栃木県と吉田東小についてくわしくなろう」です。クイズの内容をお伝えします。

第一問：栃木県の木は「トチノキ」、鳥は「オオルリ」です。花は「やしおつつじ」である。

正解は ○。花は「やしおつつじ」です。下野市の花は「ゆうがお」です。

第二問：栃木県の県庁は、栃木市にある。

正解は ×。明治16年までは栃木市にありましたが、その後宇都宮市になりました。

第三問：今の栃木県の人口は、約100万人である。

正解は ×。正しくは200万人。下野市の人口は、約6万人です。

第四問：栃木県の「いちご」と「かんぴょう」は、収穫量が日本で一番である。

正解は ○。他に、麦や牛乳などもたくさん作っています。

第五問：吉田東小は学校ができてから、今年で140年目になる。

正解は、×。今年で吉田東小は145年目になります。

第六問：校歌を作った人は、岩瀬銈太郎さんである。

正解は、×。校歌は、第14代校長の海老原忠三郎さんが作詞しました。

岩瀬銈太郎さんは、南河内村村長になり、養心館をつくった人です。

第七問：吉田東小の今年の児童数は79人である。

正解は、×。正しくは、84人です。

1番多いときは昭和20年の605人でした。

第八問：外トイレの南側にある木は「かいの木」である。

正解は、○。これは学問の木で、海老原茂様より寄贈していただきました。

東門にある「せんだん」も、校歌の中に出てくるシンボルの木です。

第九問：吉東小の鼓笛隊は、約50年前から続いている。

正解は、○。下野市で鼓笛隊があるのは、吉東小だけです。素晴らしい伝統です。

第十問：吉田東小の教育目標（こんな子どもになってほしいという願い）は3つあります。

①思いやりのある子 ②明るく元気な子 あと一つは何？

「進んで学ぶ子」です。3つの目標に向かって努力しましょう。



昨年のクイズを少し直したのですが、楽しみながら栃木県や吉田東小について学ぶことができました。私たちの郷土や学校を知ることを通して、地域の方たちとつながり、ふるさとに誇りをもち愛する心を育てたいと思います。



5/25（木）1～3年生が「伊澤イチゴ園」で「イチゴ狩り」をさせていただきました。大きくてあま～いイチゴに、子供たちは大喜び！快く受け入れていただいた伊澤さんに感謝いたします。1、2年生は生活科で、3年生は総合の学習で、この経験を生かした学習を進めていきます。

6/2（金）ふれあい班対抗のスポーツ大会を行いました。投げる力をつけるために、低学年と高学年に分かれてドッジボール行っています。1年生も2、3年生のボールに当てられないように、泣かずに真剣に逃げます。さすが高学年は迫力あるボールの投げ合いでした。1位



3班、2位は1班、3位は5班でした。

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



梅雨も楽しい 図書室階段掲示物

目を見てはっきりと朝の挨拶ができるようになってきた1年生、朝からアサガオへの水やりを忘れません。入学して2か月、学校のきまりを守って生活しています。挨拶や返事をしっかりと、一生懸命に学習している姿がうれしく思います。職員室に入るときの挨拶がとても上手な2年生 U さん、集会での返事が大きな声でできた5年生 N さん。4月の始業式で話した今年の努力点「挨拶・返事の習慣化」が広がっています。

「教育は人なり」を合い言葉に切磋琢磨できる[チーム吉東]に ～学校経営方針の具体的な取り組みから～

4月号学校だよりでは学校経営全体計画についてお知らせしました。今年度も、特に力を入れている「学力向上」に向けた本校の取り組みを紹介いたします。

研究主題 「主体的・対話的で深い学びの充実による表現力の向上
～コミュニケーション能力向上を目指した学び合い活動～

◎ 学習や日常生活において、学習のきまりの習得を念頭に、以下の内容を実践する。

書くスキル	<ul style="list-style-type: none"> ○作文発表の実施（学級、全校生の前で） ○辞書の有効活用 ★作文コーナーの設置 ★毎週1回「ことばタイム」を実施 ★作文ノートの使用+学年の実態に合わせた「日記作文」（宿題）の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・行事に合わせたテーマの実施 ・「書き方のきまり」「お手本作文」をノート裏表紙に貼らせる。 ★書かせっぱなしにしない工夫（添削、励まし、読み返しの習慣化）
話すスキル	<ul style="list-style-type: none"> ○基本話型を生かし、相手に分かりやすく説明できるような指導支援。 ○朝の会での、1分間スピーチの充実（テーマの工夫、発達段階に応じた話型） ○家読発表会の実施と発表形態の工夫（国語教材による家読発表会） ○委員会活動による集会の実施 ★毎週1回「ことばタイム」を実施 ○学習発表会や音楽集会内での発表の設定 ★群読発表の場の設定
聞くスキル	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の会での、1分間スピーチの工夫 ○委員会活動による集会の実施 ○学習発表会や音楽集会内での発表の設定 ★群読発表の場の設定
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ運動の奨励（人前で大きな声を出すことへの抵抗感をなくす。） ○朝の読書の実施（読み聞かせの実施） ○地域ボランティアの活用 ○家庭への啓発 ○良好な人間関係の構築 ★家庭音読の実施 ○毎週1回、家読の日（金曜日）を設定

★H29年度に新規実施

「教師は授業で勝負」と言われます。教師一人一人が児童の学力向上のために、毎日学習指導法の充実と改善に努めています。さらに、他の職員も先生方を支えるために、それぞれの担当で子供たちのため・学校のために協力しています。まさに[チーム吉東]を目指して。

学力向上の力ぎは3つ。①子供の学ぶ意欲向上と学習習慣の確立 ②教師の指導力向上③保護者の理解と協力です。御家庭でも、家庭学習の充実のためにお子様への声掛けや確認をお願いします。



爽やかな汗 親子奉仕作業 (6/3)



朝8時から第1回目の親子奉仕作業を実施しました。保護者では男性24名、女性39名、児童は72名の高参加率でした。さすが、大人の作業は手際が良く、子供たちも一緒になって最後まで一生懸命に働き、予定の1時間半でとてもきれいになりました。皆様の御協力に心から感謝いたします。子供たちも整備された環境で、伸び伸びと学習できます。自分たちできれいにした達成感は、愛校心にもつながることでしょう。



救命救急講習会 (6/3)

3日(土)親子奉仕作業の後に、第一ホールで救命救急講習会を開きました。毎年行っていますが、忘れてしまうものです。今年は保護者17名、教職員11名、合計28名の参加でした。

石橋消防署の方に「心臓マッサージ」や「人工呼吸」の方法、AEDの使い方について実践を交えて教えていただきました。人間は、心臓が止まってから3~4分で脳が死んでしまうそうです。救急車到着までには8分。その時間の差を埋めるために、「心臓マッサージ」やAEDが必要です。「迷ったら心臓マッサージ…強く速く絶え間なく」という熱い言葉が心に残りました。

5日(月)、7日(水)全校生で「美化活動」を行いました。花壇や沿道に花の苗を植え、畑にサツマイモの苗を植えました。畑はPTA会長の宇賀地さんがトラクターで耕してくださり、立派な畑となりました。子供たちは手を泥だらけにしなが、最後までそれぞれの分担の仕事に熱心に取り組み、立派でした。本校ではこのような美化活動を計画的に行い、学校を花いっぱいにしたり栽培活動を行ったりしています。勤労奉仕の心や花や植物を愛する心も育てています。



☆☆ 特別支教育って? No2 「台や眼鏡を使うと…」 ☆☆

『特別支援教育』は、学習や生活に難しさを感じている児童に対して、その子の特徴に合った支援をすることで、より楽しく学習したり生活したりできるようになることを目指す取り組みです。

「集中力がなく気が散りやすい」「1対1では指示が通るのに集団ではよく分からない。」「場の雰囲気を読めない」「整理整頓が苦手な忘れ物が多い。」「不器用で動きがぎこちない」など、『がんばっているのにうまくいかないな』そんな思いをしている児童に対して適切な支援や手立てを考えます。

手の届かない高いところから物を取るときには台を使い、視力が低下した人は眼鏡をかけます。視力が低下した人は、裸眼で見ようと努力するよりも、眼鏡をかけることで見えにくさが改善され、それと同時にできることが増えていくでしょう。「努力してもうまくいかないこと」に対して、ただがむしゃらに「がんばる」だけでは解決しにくい場合があります。その子の困難さに合った適切な支援や手立てを行うことで、今まで以上の成長を期待できるのです。

吉田東小学校では、お子さんにとって何が必要か、保護者の皆様と相談させていただきながら、学校全体で特別支援教育を進めています。御家庭でも、何かお気づきの点がありましたら、気軽に御連絡ください。

☆☆ 訂正 ☆☆

◎5月号の訂正です。…地区別児童数 上吉田2年0人、3年4人→2年2人、3年2人
申し訳ありませんでした。

☆☆ お知らせ ☆☆

吉田東小「学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各年の活動も随時配信しております。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。Rコードからもアクセスできます。

